

Nagoya

Philharmonic

Orchestra

2011.4-2012.3

Season

Program

名フィル 2011.4-2012.3 シーズン・プログラム



財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

名古屋フィルハーモニー交響楽団

1966年7月10日に結成。翌年10月、第1回定期演奏会を開催。
1973年4月、名古屋市の出捐により財団法人となる。

現在の指揮者は、小林研一郎（桂冠指揮者）、モーシェ・アツモン（名誉指揮者）のほか、2011年4月よりティエリー・フィッシャーが常任指揮者から名誉客演指揮者に、円光寺雅彦が正指揮者に、川瀬賢太郎が指揮者にそれぞれ就任。充実した指揮者体制を敷くことで、演奏レベルのさらなる向上を目指している。

2002年にウィーン・フィルのコンサートマスターであるライナー・ホーネックが首席客演コンサートマスターに就任。2004年にウィーン国立歌劇場の総監督（当時）であるイオアン・ホーレンダーが芸術アドバイザーに就任。また1995年には、ポップスオーケストラ・ミュージックディレクターにボブ佐久間が就任し、「名フィル・ポップスオーケストラ」としてユニークな活動を展開している。

これまでに、朝比奈隆、クルト・ヴェス、小澤征爾、ヤコフ・クライツベルク、ヘルベルト・ケーゲル、ワレリー・ゲルギエフ、ズデニェク・コシュラー、ピンカス・ズッカーマン、ルドルフ・バルシャイ、ウラディーミル・フェドセーエフ、ラファエル・ブリュエ・ベック・デ・ブルゴス、ジャン・フルネ、ハインツ・ホリガー、パヴァー・ヤルヴィ、ハインツ・ワルベルクといった世界的な指揮者が客演。

またシュテファン・ヴラダー、ゲルハルト・オピッツ、エフゲニー・キーシン、ステイーヴン・コヴァセヴィチ、ジャン＝フィリップ・コラール、ジャン＝イヴ・ティボーデ、ルドルフ・フィルクスニー、イエフィム・ブロンフマン、アンドレ・ワッツ（ピアノ）、サルヴァトーレ・アッカルド、マキシム・ヴェンゲーロフ、ギドン・クレーメル、アイザック・スターン、ピンカス・ズッカーマン、オーギュスタン・デュメイ、ジョルジュ・バウク、アンネ＝ゾフィー・ムター（ヴァイオリン）、今井信子、キム・カシカシアン（ヴィオラ）、ステイーヴン・イッサーリス、ヤーノシュ・シュタルケル、アンナー・ビルスマ、ボリス・ベルガメンシコフ、ミッシェル・マイスキー、ムステスラフ・ロストロポーヴィチ、ジャン・ワン（チェロ）、サー・ジェームズ・ゴールウェイ、エマニュエル・パユ（フルート）、モリス・ブルグ、ハインツ・ホリガー（オーボエ）、モリス・アンドレ（トランペット）、ジョゼフ・アレッシ（トロンボーン）、エディタ・グルペローヴァ、白井光子、ゲーナ・ディミトローヴァ（ソプラノ）、ペルト・ヴァイクル（バリトン）といった世界的なソリストと共演を重ねる。

1988年に初の海外公演としてヨーロッパ2カ国ツアー（フランス、スイス 広上淳一指揮）を、2000年にアジア8カ国ツアー（ブルネイ、シンガポール、フィリピン、韓国、マレーシア、ベトナム、タイ、台湾 本名徹次指揮）、2004年に「ブラハの春」国際音楽祭からの正式招待を受けたヨーロッパ3カ国ツアー（ドイツ、オーストリア、チェコ 沼尻竜典、武藤英明、トマーシュ・ハヌス指揮）、2006年にアジア7カ国ツアー（シンガポール、フィリピン、台湾、韓国、タイ、香

港、マレーシア 下野竜也指揮）を実施、大成功を収める。

多彩なディスコグラフィを誇り、2010年には話題を呼んだティエリー・フィッシャー指揮「東京公演」のライブ・レコーディングCDをリリース。受賞歴も多く、これまでに東海テレビ文化賞（1990年）、愛知県芸術文化選奨文化賞（1991年）、文化庁芸術作品賞レコード部門（1997年）などを受賞。

現在は愛知県芸術劇場コンサートホールでの「定期演奏会」を中心に、「市民会館名曲シリーズ」や「コパケン・スペシャル」、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」など、バラエティに富んだ年間約120回の演奏会を行なっている。

歴代指揮者	称 号	任 期
岩城宏之	音楽総監督	1971.04 - 1974.03
福村芳一	常任指揮者	1971.04 - 1974.03
森正	音楽総監督	1974.04 - 1980.06
荒谷俊治	常任指揮者	1974.04 - 1980.06
外山雄三	音楽総監督 兼 常任指揮者	1981.01 - 1987.03
竹本泰蔵	アシスタント・コンダクター	1981.04 - 1983.03
広上淳一	アシスタント・コンダクター	1983.04 - 1984.03
小林研一郎	客演指揮者	1984.05 - 1988.03
	客演常任指揮者	1993.04 - 1996.03
	音楽総監督	1998.04 - 2001.03
	音楽監督	2001.04 - 2003.03
手塚幸紀	桂冠指揮者	2003.04 -
	客演指揮者	1984.05 - 1988.03
	指揮者	1984.05 - 1987.03
	指揮者	1987.04 - 1993.03
モーシェ・アツモン	常任指揮者	1987.04 - 1993.03
	名誉指揮者	1993.04 -
岡田司	指揮者	1987.04 - 1990.03
	指揮者	1988.04 - 1993.03
飯守泰次郎	指揮者	1988.04 - 1993.03
	常任指揮者	1993.04 - 1998.03
高関健	指揮者	1988.04 - 1993.03
	客演常任指揮者	1993.04 - 1996.03
小泉和裕	客演常任指揮者	1993.04 - 1996.03
ボブ佐久間	ポップスオーケストラミュージックディレクター	1995.04 -
武藤英明	首席客演指揮者	1996.04 - 2005.03
沼尻竜典	常任指揮者	2003.04 - 2006.03
ティエリー・フィッシャー	常任指揮者	2008.04 - 2011.03
	名誉客演指揮者	2011.04 -
円光寺雅彦	正指揮者	2011.04 -
川瀬賢太郎	指揮者	2011.04 -

Nagoya Philharmonic Orchestra

Musicians from the City of Nagoya and the surrounding area founded the Nagoya Philharmonic Orchestra (NPO) in July 1966.

In 1971, NPO appointed Hiroyuki IWAKI as the General Music Director and Yoshikazu FUKUMURA as the Permanent Conductor to help establish itself as a successful orchestra. In 1973, NPO received an endowment from the City of Nagoya.

Tadashi MORI was appointed as the General Music Director in 1974, with Shunji ARATANI as the Permanent Conductor. Yuzo TOYAMA became the General Music Director and the Permanent Conductor of NPO in 1981.

Moshe ATZMON was appointed as the Permanent Conductor in 1987. NPO went to its first international concert tour in France and Switzerland with Jun' ichi HIROKAMI in 1988. It received high acclaim in each country. In 1990, NPO was awarded the 23rd Tokai TV Cultural Prize. NPO was also awarded the Aichi Prefecture Arts and Culture Prize in 1991. In 1993, Taijiro IIMORI was appointed as the Permanent Conductor, and Moshe ATZMON became the Honorary Conductor of NPO at the same time,

In 1995, NPO embarked on a new enterprise. The Nagoya Philharmony Pops Orchestra was launched with Bob SAKUMA as the Pops Orchestra Music Director. In 1997, The live CD recording of the 30th Anniversary Concert, held at Suntory Hall, won the 1996 Agency for Cultural Affairs Work of Art Award in the Recording Division.

In 1998, Ken' ichiro KOBAYASHI was appointed as the General Music Director. In 2000, NPO went to concert tour in Brunei, Singapore, The Philippines, South Korea, Malaysia, Vietnam, Thailand and Taiwan with Tetsuji HONNA.

In 2003, Ryusuke NUMAJIRI was appointed as the Chief Conductor and Ken' ichiro KOBAYASHI was appointed as the Conductor Laureate. NPO was invited to the "Prague Spring" international music festival and went to Germany, Austria and Czech with Ryusuke NUMAJIRI, Hideaki MUTO and Tomáš HANUS in 2004. In 2006, NPO went to Singapore, The Philippines, Taiwan, South Korea, Thailand, Hong Kong and Malaysia with Tatsuya SHIMONO as its second Asia concert tour.

In 2008, Swiss Conductor Thierry FISCHER who is Principal Conductor of BBC National Orchestra of Wales and Music Director of Utah Symphony Orchestra, was appointed as the Chief Conductor. His innovative season' s themes like "Zarathustra" were very sensational among Japanese classical music scene. He will be Honorary Guest Conductor in April 2011.

In April 2011, NPO will launch a new season with Masahiko ENKOJI as

Resident Conductor and Kentaro KAWASE as Conductor. Meanwhile, NPO performed with many leading conductors and soloists as well as Takashi ASAHINA, Rudolf BARSHAI, Vladimír FEDOSEEV, Jean FOURNET, Rafael Frühbeck de BURGOS, Valery GERGIEV, Heinz HOLLIGER, Paavo JÄRVI, Herbert KEGEL, Zdeněk KOŠLER, Yakov KREIZBERG, Seiji OZAWA, Heinz WALLBERG, Kurt WÖSS, Pinchas ZUKERMAN (Conductor), Yefim BRONFMAN, Jean-Philippe COLLARD, Rudolf FIRKUŠNÝ, Yevgeny KISSIN, Stephen KOVACEVICH, Gerhard OPPITZ, Jean-Yves THIBAUDET, Stefan VLADAR, Andre WATTS (Piano), Salvatore ACCARDO, Augustin DUMAY, Gidon KREMER, Anne-Sophie MUTTER, György PAUK, Isaac STERN, Maxim VENGEROV, Pinchas ZUKERMAN (Violin), Nobuko IMAI, Kim KASHKASHIAN (Viola), Anna BYLSMA, Steven ISSERLIS, Mischa MAISKY, Boris PERGAMENSCHIKOV, Mstislav ROSTROPOVICH, Janos STARKER, Jian WANG (Cello), Sir James GALWAY, Emmanuel PAHUD (Flute), Maurice BOURGUE, Heinz HOLLIGER (Oboe), Maurice ANDRÉ (Trumpet), Joseph ALESSI (Trombone), Ghena DIMITROVA, Edita GRUBEROVA, Mitsuko SHIRAI (Soprano), Bernd WEKL (Baritone) and so on. Great artists bring to NPO good musical influences and experiences. Today, NPO performs about 120 concerts a year. Various concerts are mainly held at Chubu district and include "Subscription Concerts" at the Aichi Prefectural Art Theater, "Famous Works Series" at the Chukyo University Center and "Welfare Concert" for handicapped.

Conductor	Title	Period
Hiroyuki IWAKI	General Music Director	1971.04 - 1974.03
Yoshikazu FUKUMURA	Permanent Conductor	1971.04 - 1974.03
Tadashi MORI	General Music Director	1974.04 - 1980.06
Shunji ARATANI	Permanent Conductor	1974.04 - 1980.06
Yuzo TOYAMA	General Music Director and Permanent Conductor	1981.01 - 1987.03
Taizo TAKEMOTO	Assistant Conductor	1981.04 - 1983.03
Jun'ichi HIROKAMI	Assistant Conductor	1983.04 - 1984.03
Ken'ichiro KOBAYASHI	Guest Conductor	1984.05 - 1988.03
	Guest Permanent Conductor	1993.04 - 1996.03
	General Music Director	1998.04 - 2001.03
	Music Director	2001.04 - 2003.03
	Conductor Laureate	2003.04 -
Yukinori TEZUKA	Guest Conductor	1984.05 - 1988.03
Hong-Jae KIM	Conductor	1984.05 - 1987.03
Moshe ATZMON	Permanent Conductor	1987.04 - 1993.03
	Honorary Conductor	1993.04 -
Tsukasa OKADA	Conductor	1987.04 - 1990.03
Taijiro IIMORI	Conductor	1988.04 - 1993.03
	Permanent Conductor	1993.04 - 1998.03
Ken TAKASEKI	Conductor	1988.04 - 1993.03
	Guest Permanent Conductor	1993.04 - 1996.03
Kazuhiro KOIZUMI	Guest Permanent Conductor	1993.04 - 1996.03
Bob SAKUMA	Pops Orchestra Music Director	1995.04 -
Hideaki MUTO	Principal Guest Conductor	1996.04 - 2005.03
Ryusuke NUMAJIRI	Chief Conductor	2003.04 - 2006.03
Thierry FISCHER	Chief Conductor	2008.04 - 2011.03
	Honorary Guest Conductor	2011.04 -
Masahiko ENKOJI	Resident Conductor	2011.04 -
Kentaro KAWASE	Conductor	2011.04 -

Masahiko ENKOJI

Resident
Conductor

Kentaro KAWASE

Conductor



Ken'ichiro KOBAYASHI

Conductor
Laureate

Thierry FISCHER

Honorary Guest
Conductor

円光寺雅彦 (正指揮者)

1954年東京生まれ。桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏に、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スウィトナー氏に師事する。1981年帰国後、東京フィル副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年までその任を務める。1989年より1999年まで、仙台フィル常任指揮者として活躍。オーケストラの飛躍的な発展に貢献し、その実績は高く評価されている。東京特別公演のライヴをはじめ、円光寺／仙台フィルの演奏は多数CD化されており、その演奏からもオーケストラと指揮者の密接な関係をうかがう事が出来る。1998年より2001年まで札幌交響楽団正指揮者を務める。2000年には東京公演（サントリーホール）を指揮し好評を博し、札幌交響楽団と円光寺の取り組みは高く評価された。他にNHK交響楽団、読売日本交響楽団、大阪フィルをはじめ、日本の各オーケストラに客演し着実に活動範囲を広げている。海外でも、1992年スメタナ・ホールにてプラハ交響楽団の定期演奏会に客演したのをはじめ、1994年にはBBCウェールズ交響楽団（現BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団）、1995年にはドミトリー・キタエンコからの招きによりノルウェーのベルゲン・フィル、1998年にはフランスのブルターニュ管弦楽団に客演し、それぞれの地で、その深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了した。国際的指揮者として、現在最も期待されている。

Message from
Maestro

名フィルと初めて共演したのが1989年8月20日。それから22年が経ちました。その間、定期演奏会や市民会館名曲シリーズ、第九、飯田の音楽祭、音楽鑑賞教室…ありとあらゆる種類のコンサートで、本当にたくさんの曲と一緒に演奏してきました。以前から、名フィルはとても家庭的なオーケストラだという印象を持っていましたが、今度は実際に“家族”に迎えていただくことになり、とてもうれしく思っています。新しい若いメンバーがどんどん入ってきていますので、自分のこれまでの経験を伝えていければと思っています。それと同時に、「名古屋にこんなに素晴らしいオーケストラがある」ということを、この地域を超えて、日本全国に発信したいと思っています。これからも、よろしくお願ひいたします。

Photo : Koichi Miura

川瀬賢太郎 (指揮者)

1984年東京生まれ。私立八王子高等学校芸術コースを経て、2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻（指揮）を卒業。これまでに、ピアノ及びスコアリーディングを島田玲子氏に、指揮を広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンフン、アーリル・レンメイトの各氏に師事。2005年「レインボウ21 サントリーホール デビューコンサート2005」に出演、また、東京音楽大学弦楽アンサンブル“アンサンブル・エンドレス”を指揮。2006年アジア・フィルハーモニー管弦楽団アカデミーの指揮ワークショップに参加。2006年10月に行なわれた東京国際音楽コンクール（指揮）において1位なしの2位（最高位）に入賞し、2007年3月には入賞者デビューコンサートで神奈川フィルおよび大阪センチュリー交響楽団を指揮。その後、東京交響楽団、日本フィル、九州交響楽団、札幌交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルをはじめ、各地のオーケストラから次々に招きを受ける。また、2009年6月に群馬交響楽団定期公演、2010年3月には東京フィル定期公演にそれぞれデビュー。海外でもイル・ド・フランス国立管弦楽団と共演をしている。また、2007-09年までパシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）にてアシスタント・コンダクターを務めた。

Message from
Maestro

このたび、名古屋フィル指揮者に就任致します川瀬賢太郎です。桑名に祖母が住んでおりますため、幼いころから私にとって、とても身近な街だった名古屋の歴史あるオーケストラ、名古屋フィルの家族の一員に加えていただけることは、この上ない喜びです。私と名古屋フィルとの出会いは、忘れもしません、私のデビュー間もない2008年4月、定期演奏会を指揮するボンマー氏に代わってリハーサル初日を指揮するよう言われたR.シュトラウスの大曲でした。生きた心地のしなかった1日だったことを、いまでも鮮明に覚えております。この日をきっかけに名古屋フィルの皆さんと御一緒する機会を幾度といただきましたが、その度に一緒に音楽をする楽しみ、喜びを強く感じて参りました。名古屋フィル指揮者として、名古屋フィルと一緒に音楽をする楽しみ、喜びを聴衆の皆さんとホールで共有できますこと願っておりますと同時に、私と名古屋フィル、そしてお客様とだからこそ生まれる化学変化にご期待いただければと思っています。皆さまにお目にかかれまます日を、心より楽しみにしております。演奏会でお会いしましょう。

Photo : Shigeto Imura

小林研一郎 (桂冠指揮者)

東京芸術大学卒業。1974年ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。国内外の一流オーケストラや音楽祭を多数指揮。東京都交響楽団正指揮者、東京交響楽団客演指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、ハンガリー国立交響楽団音楽総監督・常任指揮者、チェコ・フィル常任客演指揮者、日本フィル、名フィル音楽監督、東京芸術大学指揮科教授などを歴任。現在、アーネム・フィル常任指揮者、ハンガリー国立フィル、日本フィル、名フィル桂冠指揮者、マタヴ・ハンガリー交響楽団、九州交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学客員教授の任にある。国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍し注目されている指揮者である。

Moshe ATZMON

Honorary
Conductor

モーシェ・アツモン (名誉指揮者)

ハンガリー出身。ロンドンのギルドホール音楽院でアンタル・ドラティに師事。ニューヨークのミトロポーロス指揮者コンクール第2位、タングルウッドではレナード・バーンスタイン賞を受賞。また1964年リヴァプール国際指揮者コンクール優勝。ドルトムント歌劇場の音楽総監督、オールポ交響楽団の首席指揮者、KBS交響楽団、ブルターニュ管弦楽団の首席客演指揮者を務めたほか、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ミュンヘン・フィルやロンドンの主要なオーケストラをはじめとする多くの偉大なオーケストラを指揮。最近ではNHK交響楽団、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ交響楽団を再び指揮、2009年秋にはブタペストにて「ナブッコ」を指揮した。

ティエリー・フィッシャー (名誉客演指揮者)

1957年生まれのスイス人指揮者。現在はBBCウェールズ・ナショナル管弦楽団の首席指揮者、ユタ交響楽団の音楽監督を務めている。フルートをオーレル・ニコレに師事し、音楽家としてのキャリアをハンブルク州立歌劇場およびチューリヒ歌劇場の首席フルート奏者としてスタート。ニコラウス・アーノンクール、クラウディオ・アバドに強い影響を受け、ヨーロッパ室内管弦楽団を指揮してデビュー。タッチの軽さとテクスチュアの明瞭さが優れた特徴であり、それが彼の独特な解釈をもたらしている。鋭い様式感覚を持ち、バッハ、古典派、初期ロマン派から新ウィーン楽派、フランス印象主義にわたる広範なレパートリーに新鮮なアプローチをもたらしている。

Bob SAKUMA

Pops Orchestra
Music Director

ボブ佐久間 (ポップスオーケストラ・ミュージックディレクター)

わずか19歳で東京交響楽団第1ヴァイオリン奏者となり、21歳でジャズ・ピアニストに、23歳で作曲家としてデビュー。その後、数多くのTVドラマ・音楽番組を手掛ける。1977年よりハリウッドに在住。1985年に帰国後は、壮大かつ多彩な作曲・編曲力を武器に、幅広く無数のサウンドトラックを手掛け好評を得ている。韓国ドラマ「冬のソナタ」、『美しき日々』などのクラシック・コンサートで編曲・指揮を担当し、女優チェ・ジウ氏とも度々共演するなど、幅広いジャンルにおいて活躍中。「より多くの人々にもっと気軽にオーケストラを楽しんでもらうこと」をライフワークに、毎回のコンサートを楽しませてくれる音楽の料理人である。

The 379th In Pursuit of Eternal Love

第379回

永遠の愛を求めて

4/15 金 6:45pm・16 土 4:00pm

6 : 45pm, Friday April 15 / 4 : 00pm, Saturday April 16

出演



Dorian WILSON
Conductor

ドリアン・ウィルソン (指揮)

米国生まれ、バーンスタイン最後の弟子のひとり。2009年の名フィル初指揮が好評で、待望の定期初登場。ロシアの楽団と密接な関係を持ち、ドイツ歌劇場にポストを持っていた彼によるロシア&ドイツ作品に期待。



Vadym KHOLODENKO*
Piano

ヴァディム・ホロ덴コ* (ピアノ)

ウクライナ出身、2010年「仙台国際音楽コンクール」ピアノ部門の優勝者。すでに世界各地でリサイタルを開催、あのユーリ・バシメットの信頼も厚く、宮崎アニメのファンという24歳の名古屋デビューにご注目。

プログラム

R.シュトラウス：交響詩『ドン・ファン』作品20

R. Strauss *Don Juan, Op.20*

リスト：死の舞踏 S.126*

F. Liszt *Totentanz, S.126**

プロコフィエフ：バレエ『ロメオとジュリエット』作品64 抜粋

S. Prokofiev *Romeo and Juliet, Op.64 [Excerpts]*

色男の代名詞「ドン・ファン」で華やかに幕開けとなる「愛と死」シリーズ。リストがプレスコ画『死の勝利』にインスピレーションを受け、「怒りの日」の旋律と超絶技巧を用いて作曲した〈死の舞踏〉はソリストを迎えて。古今東西悲劇の代表作『ロメオとジュリエット』は、プロコフィエフの重厚な音楽がドラマティックに響きます。

1回券料金 S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000 C席¥4,000 D席¥3,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 3月2日(水)9:00am

The 380th To Know, to Love

第380回

知ることと愛すること

5/20 金 6:45pm・21 土 4:00pm

6 : 45pm, Friday May 20 / 4 : 00pm, Saturday May 21

出演



Max POMMER
Conductor

マックス・ボンマー (指揮)

ドイツ最後の巨匠は名フィルに4回目の登場。「第九」、「ツァラトゥストラはかく語りき」、ベートーヴェン「交響曲第7番」など、ドイツ音楽に特に深い音楽性を発揮したマエストロを、今回も得意のドイツ音楽でご堪能あれ。

プログラム

ワーグナー：歌劇『ローエングリン』より

第1幕前奏曲, 第3幕前奏曲

R. Wagner *Prelude to Act 1 and 3 from Lohengrin*

シェーンベルク：浄められた夜 作品4

A. Schönberg *Verklärte Nacht, Op.4*

シューマン：交響曲第2番ハ長調 作品61

R. Schumann *Symphony No.2 in C major, Op.61*

白鳥の騎士ローエングリンとエルザの愛と悲劇『ローエングリン』から、まずは2つの前奏曲を。冬の夜、月の下で過ちを犯した女と、それを許す男の語らい……。デーメル同名の詩に呼応し、若きシェーンベルクが官能的なまでに美しく描いた〈浄夜〉の後は、シューマンが病気の不安・苦痛と闘いながら作曲した〈交響曲第2番〉を。

1回券料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 3月2日(水)9:00am

The 381st Repose for the Dead

第381回

死者に絶えざる安息を

6/17 金 6:45pm・18 土 4:00pm

6 : 45pm, Friday June 17 / 4 : 00pm, Saturday June 18

出演



DouglasBOYD
Conductor



Photo : Akira Muto

SaekaMATSUYAMA*
Violin

ダグラス・ボイド(指揮)

2010年1月定期での『冬の日の幻想』の快演が記憶に新しい、英国の俊英。再登場を望む声が多く、期待に応えて2回目の定期出演です。今回は愛するブリテン&アデス作品に加え、得意のシベリウス〈第2番〉も!

松山冴花* (ヴァイオリン)

米国で学び、活躍するヴァイオリニストが、2年ぶりの再登場で定期デビュー。今回のアデス作品、2008年の日本初演も彼女の独奏でした(秋山和慶指揮/東響)。完全にこの協奏曲を自分のものにして、名古屋に帰ってきます。

プログラム

ブリテン：シンフォニア・ダ・レクイエム(鎮魂交響曲) 作品20
B. Britten Sinfonia da Requiem, Op.20

アデス：ヴァイオリン協奏曲 作品24『同心軌道』*
T. Adès Violin Concerto, Op.24 "Concentric Paths"*

シベリウス：交響曲第2番ニ長調 作品43
J. Sibelius Symphony No.2 in D major, Op.43

一次大戦や皇紀2600年などの背景に彩られた〈鎮魂交響曲〉。しかし本質は亡き両親の想い出に寄せたものでした。ブリテンの再来と呼ばれるアデスの『同心軌道』では、異なった道筋を通りやがて軌道に乗るという、特有の音楽語法をお楽しみに。『ドン・ファン』伝説の影響も見えるシベリウスの名交響曲〈第2番〉をメインに据えて。

1回券料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 4月6日(水)9 : 00am

The 382nd Resignation of Love

第382回

愛の諦観

7/8 金 6:45pm・9 土 4:00pm

6 : 45pm, Friday July 8 / 4 : 00pm, Saturday July 9

出演



ThierryFISCHER
Conductor



Photo : Akira Muto

NaokoYOSHINO*
Harp

ティエリー・フィッシャー(指揮/名誉客演指揮者)

日本中に話題を振りまき続けた元常任指揮者が、名誉客演指揮者として初登場。多国籍なリズム溢れるプログラムにこそ、その手腕が活かされるはず。舞台の上で舞い踊るように振る指揮には、誰も目が離せないでしょう。

吉野直子* (ハープ)

名フィル定期にはなんと15年ぶり! 世界的奏者として、これまでに世界21ヶ国で約110人の指揮者による、約100のオーケストラと共演している他の追隨を許さないハープ奏者。もちろんヒナステラもレパートリーです。

プログラム

ヒナステラ：バレエ『エスタンシア』より4つの舞曲 作品8a
A. Ginastera Four Dances from Estancia, Op.8a

ヒナステラ：ハープ協奏曲 作品25*
A. Ginastera Harp Concerto, Op.25*

R.シュトラウス：楽劇『ばらの騎士』作品59 演奏会用組曲
R. Strauss Suite from Der Rosenkavalier, Op.59

ラヴェル：ラ・ヴァルス
M. Ravel La Valse

ヒナステラ『エスタンシア』は農場の一日を描いたバレエ作品。〈ハープ協奏曲〉はこの楽器の優雅なイメージを一新する、強烈なリズム感に耳を奪われます。R.シュトラウスが『モーツァルト的』に貴族の恋愛を描いた『ばらの騎士』に加え、ラヴェルが『J.シュトラウスⅡ世的』に書き上げた〈ラ・ヴァルス〉は踊る男女がモチーフです。

1回券料金 S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000 C席¥4,000 D席¥3,000 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 5月11日(水)9 : 00am

The 383rd Strive against Death

指揮者就任披露公演

第383回

死への抗い

9/9 金 6:45pm・10 土 4:00pm

6:45pm, Friday September 9 / 4:00pm, Saturday September 10

出演

Kentaro KAWASE
Conductor



Photo: Peter Nilsson

川瀬賢太郎 (指揮／指揮者)

名フィルの指揮者に就任した1984年生まれの川瀬賢太郎。すでに日本中で引っ張りだこ、人気指揮者のひとりとなっています。2010年6月のフレッシュな『三角帽子』に引き続き、瑞々しい感性で贈る多彩なプログラムにご注目。

マリア・フォシュストローム* (コントラルト)

スウェーデン出身、初登場の「コントラルト」。マーラーの歌曲の研究も行っており、世界的アルトのアンナ・ラーソン (こちらもスウェーデン出身) の弟子でもあります。今、マーラーの歌曲を聴くならこの人しかいません。

プログラム

伊藤康英：交響詩「ぐるりよざ」
Y. Ito *Gloriosa (Gururiyozu)*

マーラー：亡き児をしのぶ歌*
G. Mahler *Kindertotenlieder**

ニールセン：交響曲第4番 作品29, FS.76
『不滅 (消し難きもの)』

C. Nielsen *Symphony No.4, Op.29, FS.76 "The Inextinguishable"*

「隠れキリシタン」が歌い継いだ旋律をもとにした吹奏楽界の超有名作「ぐるりよざ」は、管弦楽版で。リュッケルトが子どもの死を悼んだ詩「亡き児をしのぶ歌」。マーラーは管弦楽伴奏で深い味わいを表現しました。「音楽は生命と同じく消し難い」との想いを込めたニールセン「不滅」では、二対のティンパニの劇的な使い方も必見です。

1回券料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 6月1日 (水) 9:00am

The 384th Madness in Love

第384回

狂気の愛

10/21 金 6:45pm・22 土 4:00pm

6:45pm, Friday October 21 / 4:00pm, Saturday October 22

出演



Photo: Yico Charnia

Frédéric CHASLIN
Conductor



Ryoko SUNAKAWA*
Soprano

フレデリック・シャスラン (指揮)

2007年3月定期では指揮にピアノに驚くべき音楽性と才能を発揮させた才人が、待ちに待った再登場。今回はオペラの指揮でも活躍する彼らしい、自作の歌劇『嵐が丘』など歌心にあふれたオール・フレンチ・プログラムです。

砂川涼子* (ソプラノ)

2010年9月の「あいちトリエンナーレ」では、歌劇『ホフマン物語』でアントニア役を熱演。確かな技術に裏付けされた歌唱と美しい舞台姿で人気を博している、日本を代表する若手ソプラノ歌手が名フィル定期初登場です。

プログラム

ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ
M. Ravel *Pavane pour une infante défunte*

ショーソン：愛と海の詩 作品19*
E. Chausson *Poème de l'Amour et de la Mer, Op.19**

シャスラン：歌劇『嵐が丘』より序曲、
キャシーの愛のアリア*, キャシーの死のアリア*

F. Chaslin *Overture, Cathy's love aria* and Cathy's dying aria* from Wuthering Heights*

ビゼー：歌劇『カルメン』組曲
G. Bizet *Suite from Carmen*

言葉遊びで「亡き王女 (infante défunte)」と名付けられたラヴェルによる〈パヴァーヌ〉。「リラの花咲くころ」で有名な2部からなるショーソンの歌曲〈愛と海の詩〉。そして愛に燃える女「カルメン」とフランスらしい彩り豊かなラインナップに、シャスラン自身が作曲した歌劇『嵐が丘』(E.ブロンテ原作)が隠し味として加わります。

1回券料金 S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000 C席¥4,000 D席¥3,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 7月20日 (水) 9:00am

The 385th Hunger for Love

第385回

愛の渴望

11/18 金 6:45pm・19 土 4:00pm

6:45pm, Friday November 18 / 4:00pm, Saturday November 19

出演



ゴロー・ベルク (指揮)

1968年ドイツ生まれ、音楽の友誌「聴き逃せない指揮者」のひとりにも選ばれた、ドイツの歌劇場で豊富な経験を積んでいる指揮者。名フィルとは2008年「名古屋銀行コンサート」でのシュペルトが大好評で、今回が定期初登場。

プログラム

ムソルグスキー〔ショスタコーヴィチ編〕：
歌劇『ホヴァンシチナ』前奏曲（モスクワ河の夜明け）
M. Mussorgsky [arr. D. Shostakovich] Prelude "Down on the Moscow River" from Khovanshchina
ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲第1番イ短調 作品77*
*D. Shostakovich Violin Concerto No.1 in A minor, Op.77**
コダーイ：組曲『ハリー・ヤーノシュ』作品35a**
*Z. Kodály Suite from Háry János, Op.35a***
バルトーク：バレエ『中国の不思議な役人（不思議なマンダリン）』
作品19, Sz.73 組曲
B. Bartók Suite from The Miraculous Mandarin, Op.19, Sz.73

前半はロシア作品、荒廃したロシアの復活を願った『ホヴァンシチナ』はショスタコーヴィチの編曲版で。同作曲家の大（協奏曲）は、ヴァイオリンの超難曲。後半はハンガリー作品、希代のほら吹きハリーの楽しいお話『ハリー・ヤーノシュ』と、薄気味悪い役人が愛を与えられ、そして息絶えるまでを描いた問題作『中国の不思議な役人』です。

1回券料金 S席¥7,000 A席¥6,000 B席¥5,000 C席¥4,000 D席¥3,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 7月20日(水)9:00am



Alina IBRAGIMOVA*
Violin

アリーナ・イブラギモヴァ* (ヴァイオリン)

1985年ロシア生まれ。ロシアと英国で学んだ才色兼備の25歳。ロンドン響の首席コントラバス奏者の父を持ち、「ヒラリー・ハーンの次は彼女!」と各国メディアの評価も高く、遅すぎるくらいの、待望の日本初協奏曲です。

JunkoSAKIMURACimbalom**

崎村潤子 (ツインバロン)**

日本を代表するハンガリーの楽器「ツインバロン」奏者。独特の音色による『ハリー・ヤーノシュ』のソロは必聴。

The 386th Love-Death

第386回

愛の死

12/2 金 6:45pm・3 土 4:00pm

6:45pm, Friday December 2 / 4:00pm, Saturday December 3

出演

KenTAKASEKI
Conductor

Photo: Masahide Sato



高関健 (指揮)

札幌や群響での活躍は誰もが知るところ、名フィルへは2007年以來の定期登場。求道者のごとくスコアを研究し、特にマーラーやブルックナー作品の演奏にはその深い知識が活かされ、楽曲の本質を浮かび上がらせてます。

プログラム

ワーグナー：楽劇『トリスタンとイゾルデ』前奏曲と愛の死
R. Wagner Prelude and Liebestod from Tristan und Isolde
ブルックナー：交響曲第7番ホ長調【ハース版】
A. Bruckner Symphony No.7 in E major [ed. R. Haas]

ワーグナーが「愛の耽溺のきわみを表現したい」として作られた『トリスタンとイゾルデ』。イゾルデが“愛の死”に至る場面はまさに究極の愛と言えるでしょう。ブルックナー（第7番）の第2楽章コーダは、敬愛するワーグナーへの「葬送音楽」として捧げられました。作曲者の深い悲しみが、ワーグナー・チューバによって綴られます。

1回券料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 9月14日(水)9:00am

The 387th Death by the Fatal Hit

第387回

運命の一撃に死す

2012 1/27 金 6:45pm・28 土 4:00pm

6:45pm, Friday January 27, 2012 / 4:00pm, Saturday January 28, 2012

出演

Tadaaki OTAKA
Conductor



尾高忠明(指揮)

オケはもちろん新国立劇場芸術監督としても大活躍、日本一多忙な指揮者と言っても過言ではないでしょう。音楽監督を務める札幌でも節目節目でマーラーを取り上げており、名フィルでの尾高のマーラーは1992年の「大地の歌」以来19年ぶりです。

プログラム

マーラー：交響曲第6番イ短調『悲劇的』
G. Mahler Symphony No.6 in A minor

「亡き児をしのぶ歌」と同時期にマーラーが作曲した交響曲『悲劇的』。「悲劇的」とは通称ですが、悲壮的な旋律や、長調が短調に変わる和音進行、そして終楽章で打ち鳴らされるハンマーの鈍い響きはまさに悲劇的。マーラーはその後長女を失い、自身の心臓病が発覚。この曲が作曲者のその後を暗示していたとも言われています。

1回券料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 11月9日(水)9:00am

The 388th Hero's Death

第388回

英雄の死

2012 2/17 金 6:45pm・18 土 4:00pm

6:45pm, Friday February 17, 2012 / 4:00pm, Saturday February 18, 2012

出演



Kazuhiro KOIZUMI
Conductor



小泉和裕(指揮)

大阪センチュリー響、都響、仙台フィルと日本中にポストを持つ指揮者。名フィル定期への2シーズン連続13回目の登場は、得意のチェコ作品を中心に。飛騨古川に家を持つなど、実は中部地方にも縁があるのです。

パク・ヘユン*(ヴァイオリン)

あの難関ミュンヘン国際コンクールで優勝し、あのロジャー・ノリントンも絶賛している韓国の超新星(1992年生まれ)は今回が名フィル・デビュー。ブラームスの重厚な協奏曲で、誰もが魅了されるその日はもうすぐです。

プログラム

ブラームス：ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品77*
J. Brahms Violin Concerto in D major, Op.77*

ドヴォルザーク：序曲『謝肉祭』作品92, B.169
A. Dvořák Carnival Overture, Op.92, B.169

ヤナーチェク：狂詩曲『タラス・ブーリバ』
L. Janáček Taras Bulba

サラサーテのヴァイオリン演奏に影響を受け、ブラームスが作曲した(協奏曲)。生気に充ち溢れた『謝肉祭』は、ドヴォルザークが「人生」をテーマに作曲したもの。ゴーゴリの小説『タラス・ブーリバ』はコサックの英雄譚。ヤナーチェクは3つの場面(ブーリバとその息子2人の死)を選び、奇抜・斬新なフレーズで忠実に描写しました。

1回券料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 11月9日(水)9:00am

The 389th For My Loving Wife

第389回

愛する妻へ

2012 **3/9** 金 6:45pm・**10** 土 4:00pm

6:45pm, Friday March 9, 2012 / 4:00pm, Saturday March 10, 2012

出演

Masahiko ENKOJI
Conductor



Photo: Akira Muto

円光寺雅彦（指揮／正指揮者）

これまでの客演も数多く、名フィルを「家族のようだ」と語る新正指揮者は2シーズン連続4回目の定期登場です。ソリストの山崎の夫でもある実力派指揮者が、その経験をもって堅実かつ劇的な指揮で名フィルを導きます。

山崎伸子*（チェロ）

日本が誇る女流チェリストとして、常に音楽界の最前線を走り続けているアーティスト。活発な演奏活動はもちろん、後進の指導でも活躍。定期には意外にも初登場で、エルガーの傑作協奏曲を夫のサポートのもと奏でます。

プログラム

エルガー：弦楽のためのセレナード ホ短調 作品20

E. Elgar Serenade in E minor, Op.20

エルガー：チェロ協奏曲ホ短調 作品85*

E. Elgar Cello Concerto in E minor, Op.85*

ワーグナー：歌劇『タンホイザー』序曲

R. Wagner Overture from Tannhäuser

R.シュトラウス：交響詩『死と変容』作品24

R. Strauss Tod und Verklärung, Op.24

英国紳士エルガーが愛する妻との結婚記念日に贈った〈弦楽セレナード〉。その後〈チェロ協奏曲〉を完成させると妻を亡くし、急激に創作意欲を失います。清き愛と官能的な愛、その狭間で揺れ動く騎士「タンホイザー」に続き、「愛と死」シリーズの終幕には病人の死との戦いから魂の浄化（変容）までを壮烈に描写した『死と変容』で。

1回券料金 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 12月7日(水)9:00am

定期演奏会「愛と死」シリーズをお得に楽しみませんか？

定期会員のご案内

「愛と死」シリーズについて…

名フィルが2011.4～2012.3シーズンに選んだのは、人類普遍のテーマ「愛と死」。このテーマに思い悩むのは人間である以上、作曲家として例外ではありません。「愛」に触れた喜びから生まれた楽曲、「死」への恐怖に怯えながら書かれた作品、はたまた架空の物語の「愛」や「死」に曲が付けられたものなど、様々な形を変えて多くの名曲・秘曲が存在します。オーケストラがホールに描き出す「愛と死」。このテーマは多くの方に共感してもらえるはずです。

定期会員って？

名フィルの定期演奏会「愛と死」シリーズの11公演分のチケットを通してお求めいただいた方が「定期会員」です。1公演ごとにお求めいただくよりチケットがお値打ちになるのはもちろん、会員割引や先行予約、公開ゲネプロへのご招待など様々な特典があります。注目の指揮者・ソリストが続々登場し、意欲的なプログラムでお贈りする名フィルの定期演奏会、ぜひ充実した演奏を1年にわたってお楽しみください。

席 種	セレクト・プラチナ席 (限定24席)	プラチナ席	S席	A席	B席	C席	D席	Y(ユース)席 (24歳以下)
1回券合計金額	¥140,000	¥105,000	¥70,000	¥59,000	¥48,000	¥37,000	¥26,000	¥11,000
定期会員券なら 30%割引!								
定期会員券料	¥98,000	¥73,500	¥49,000	¥41,300	¥33,600	¥25,900	¥18,200	¥11,000
割引額	¥42,000	¥31,500	¥21,000	¥17,700	¥14,400	¥11,100	¥7,800	割引なし

※定期会員券は名フィル・チケットガイドのみの取扱。 ※Y(ユース)席のみ、定期会員券でも割引がございません。

定期会員の10大特典!

- 割引料金**
定期演奏会ごとに1回券をお求めいただくより30%割引になります。
- マイシート**
シーズンを通して毎回同じお席で定期演奏会をお楽しみいただけます。
- 曜日振替**
満席の場合を除き、金曜日⇄土曜日の曜日振替をいたします。(要予約)
- 優先確保**
次シーズンへのご継続の際、優先してお席を確保いたします。
- 先行予約**
一般発売開始前に名フィル主催演奏会の先行予約のご案内をいたします。
- 会員割引**
名フィル主催演奏会のチケットを10%割引でお求めいただけます。
- 会報誌贈呈**
会報誌「めいふいるだより」をお送りいたします。
- ご芳名掲載**
会場でお渡しする演奏会のプログラムにお名前を掲載いたします。
- 公開ゲネプロ**
年1回、本番会場での公開ゲネプロ(総仕上げ練習)へご招待いたします。
- サイン色紙プレゼント**
毎回、定期演奏会出演者の直筆サイン色紙が抽選で当たります。

定期会員券特別一般発売日

2011 **2/13** 日 10:00am～

名フィル・チケットガイド
特別営業のお知らせ

◎2月13日(日)の10:00am～3:00pmは、名フィル・チケットガイドの特別営業日といたします。
◎発売初日はお電話のみの受付とさせていただきます。ウェブサイトからの受付は14日(月)9:00amからとなります。

お席についてのご注意

定期会員席は、前シーズンからの継続定期会員の方々へ優先的に案内を行なっております。そのため、座席数の少ないセレクト・プラチナ席やD席など、席種によっては一般発売前に完売となってしまう場合もございますので、あらかじめご了承ください。

お申込み・お問合せ

TEL **052-339-5666** (平日9:00am～5:30pm)

名フィル・チケットガイド

WEB <http://www.nagoya-phil.or.jp/>

ウェブサイトなら24時間いつでもお申込みOK!

名フィル

検索

The 26th Tchaikovsky Cycle 1

正指揮者就任披露公演

第26回

チャイコフスキー・ツィクルスI



6/26 日 4:00pm

4:00pm, Sunday June 26

出演

Masahiko ENKOJI
Conductor



円光寺雅彦（指揮／正指揮者）

新正指揮者＝円光寺、始動！仙台フィルの常任指揮者時代、1995年の芥川也寸志追悼コンサートでも『悲愴』を指揮するなど、チャイコフスキーもレパートリーです。円光寺×名フィル×チャイコの相乗効果にご期待ください。

プログラム

チャイコフスキー：交響曲第1番ト短調 作品13『冬の日の幻想』
P. Tchaikovsky Symphony No.1 in G minor, Op.13 "Winter Daydreams"

チャイコフスキー：交響曲第4番ヘ短調 作品36
P. Tchaikovsky Symphony No.4 in F minor, Op.36

ベートーヴェン、ブラームスの次はぜひこの作曲家！と期待の声も高かったチャイコフスキー・ツィクルス。その初回は、2010年1月の定期でも取り上げ「こんなに良い曲だったのか！」と好評だった〈第1番〉と、第1楽章の不穏なファンファーレから第4楽章の歓喜・勝利に至るまでを描いた、屈指の傑作〈第4番〉をどうぞ。

1回券料金 プラチナ席¥7,500 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥3,000 C席¥2,000 D席¥1,500 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 4月6日(水)9:00am

The 27th Tchaikovsky Cycle 2

第27回

チャイコフスキー・ツィクルスII



9/28 水 6:45pm

6:45pm, Wednesday September 28

出演

Kazuhiro KOIZUMI
Conductor



小泉和裕（指揮）

ロシアものと言えば！そう、小泉和裕が登場。チャイコフスキーの後期交響曲はロイヤル・フィルと九響でレコーディング、いずれも高い評価を得ています。名フィルも深い信頼を寄せ、期待を裏切らない演奏を聴かせます。

プログラム

チャイコフスキー：交響曲第2番ハ短調 作品17『小ロシア』
P. Tchaikovsky Symphony No.2 in C minor, Op.17 "Little Russian"

チャイコフスキー：交響曲第5番ホ短調 作品64
P. Tchaikovsky Symphony No.5 in E minor, Op.64

名フィルでは20年ぶりの演奏となる、ウクライナ民謡を用いた〈第2番『小ロシア』〉。初演は熱狂的な大成功で、チャイコフスキーの出世作になりました。続いてはクラリネットによって吹奏された“運命の動機”が、楽曲全体を支配する〈第5番〉。2楽章の息長く歌われるホルン・ソロや4楽章の勝利のコーダなど、聴きどころ満載です。

1回券料金 プラチナ席¥7,500 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥3,000 C席¥2,000 D席¥1,500 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 6月1日(水)9:00am

The 28th Tchaikovsky Cycle 3

第28回

チャイコフスキー・ツィクルスⅢ



11/3 木・祝 4:00pm

4:00pm, Thursday November 3

出演



Rossen GERGOV
Conductor

ロッセン・ゲルゴフ（指揮）

1981年ブルガリア生まれ。小澤征爾に才能を認められ、ボストンではアシスタントとして活躍。またウィーンで学び、同地のオペラやオペラを多数指揮。すでに日本中の楽団にも客演、注目の若手指揮者が名フィル初登場です。

プログラム

チャイコフスキー：交響曲第3番ニ長調 作品29『ポーランド』
P. Tchaikovsky Symphony No.3 in D major, Op.29 "Polish"
チャイコフスキー：交響曲第6番ロ短調 作品74『悲愴』
P. Tchaikovsky Symphony No.6 in B minor, Op.74 "Pathétique"

非常に演奏機会の少ない〈第3番「ポーランド」〉。フィナーレの「ポロネーズ」から愛称が付けられた、チャイコフスキー唯一の5楽章形式で、長調の交響曲です。日く付きの最高傑作〈第6番「悲愴」〉は初演後すぐに作曲者が急死、様々な憶測を呼びました。フィナーレに緩徐楽章という独創性で、副題のとおり「悲愴感」を聴かせます。

1回券料金 プラチナ席¥7,500 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥3,000 C席¥2,000 D席¥1,500 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 7月20日(水)9:00am

The 29th Beethoven's 9th

第29回

第九演奏会

12/23 金・祝 4:00pm・24 土 4:00pm

4:00pm, Friday December 23 / 4:00pm, Saturday December 24

出演



Moshe ATZMON
Conductor

モーシェ・アツモン（指揮／名誉指揮者）

名誉指揮者が4年ぶりの名フィル登場です！ しかも名フィルで「第九」を振るのは実に17年ぶり！ 名演によりCD化もされたあの「アツモンの第九」が名古屋に蘇ります。名フィルや合唱団にも一層の熱が入ることでしょう。



Chikako SUMI
Soprano
大隅智佳子
(ソプラノ)



Masako TESHIMA
Mezzo-soprano
手嶋真佐子
(メゾ・ソプラノ)



Kazuaki SAWA
Tenor
大澤一彰
(テノール)



Toshiko TOYAMA
Bass
戸山俊樹
(バス)



Aichi Chorus League
Chorus
愛知県合唱連盟
(合唱)

オペラやコンサートなどで多数活躍、日本を代表する4人のソリストたちと、名フィルの「第九」を務めて38年、ますます円熟味が増す地元合唱団。クリスマスの夜空に響く歓喜の大合唱にご期待ください。

プログラム

ベートーヴェン：交響曲第9番ニ短調 作品125『合唱付』
L. v. Beethoven Symphony No.9 in D minor, Op.125 "Choral"

「第九」が日本の年末の風物詩になるとは、作曲者自身も予想外だったでしょう。もともとは日本の楽団が年末年始の生活費を稼ぐため、お客さんが入る「第九」を演奏したという説が有力。しかし、それ以上にシラーの詩とベートーヴェンの旋律が、年末を経て新しい年を厳かに迎える、日本人の感覚に合致したからではないでしょうか？

1回券料金 プラチナ席¥9,000 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 9月14日(水)9:00am

The 30th Tchaikovsky Cycle 4

第30回

チャイコフスキー・ツィクルスⅣ



2012 3/14 水 6:45pm

6:45pm, Wednesday March 14, 2012

出演

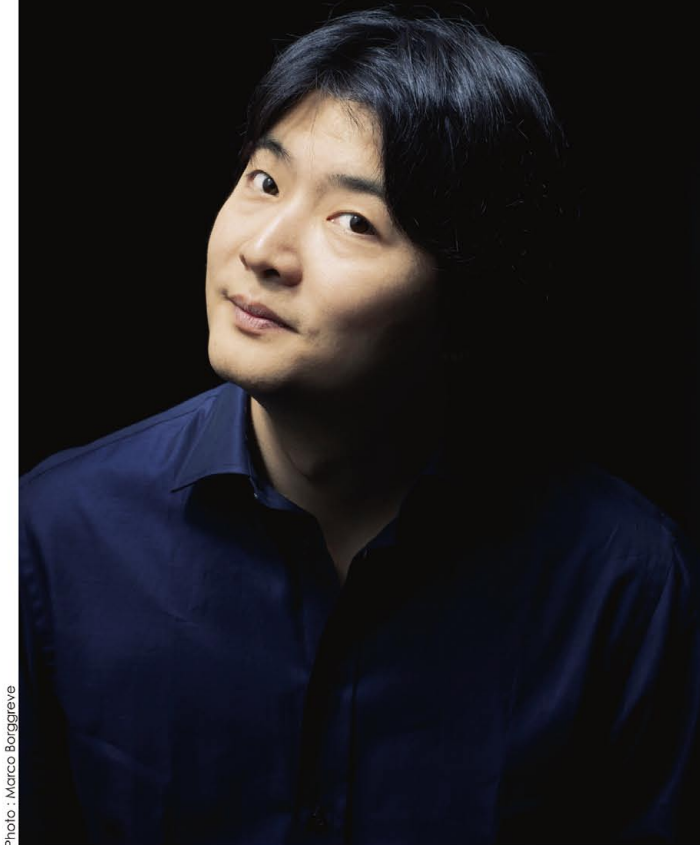
Kazuki YAMADA
Conductor

Photo: Marco Borggreve

山田和樹(指揮)

2009年のプザンソ国際コンクール優勝以来、飛ぶ鳥を落とす勢いの若手指揮者が待望の登場です。すでに海外で活躍、2012年からは名門スイス・ロマン管弦楽団の首席客演指揮者に就任することも決まっており、大注目です。

プログラム

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲ニ長調 作品35*
P. Tchaikovsky Violin Concerto in D major, Op.35*チャイコフスキー：マンフレッド交響曲 作品58
P. Tchaikovsky Manfred Symphony, Op.58

第4番と第5番の交響曲の間に作曲された番号無しの交響曲〈マンフレッド〉。バイロンの劇詩をもとに、チャイコフスキーが死を求めてさまようマンフレッドを表現しました。オルガンを含めた大管弦楽が描く、スケールの大きな世界観は必聴です。前半には世界中で愛される美しい〈協奏曲〉を、若手ヴァイオリニストの演奏で。

1回券料金 プラチナ席¥7,500 S席¥5,000 A席¥4,000 B席¥3,000 C席¥2,000 D席¥1,500 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

1回券発売日 12月7日(水)9:00am

Sunao GOKO*
Violin

郷古廉*(ヴァイオリン)

1993年生まれ。数々の有名コンクールに入賞、デビューからわずか3年で日本中の楽団と共演、名手への道を駆け上がっています。2009年に名古屋大学で川瀬賢太郎のもと演奏したメンデルスゾーンが好評で、主催公演初登場。

<市民会館名曲シリーズ>をお得に、セットで楽しみませんか?

セット券のご案内

セット券って?

名フィルの市民会館名曲シリーズのチケットを通してお求めいただけるのが「セット券」です。1公演ごとにお求めいただくよりチケットがお値打ちになり、毎回同じお席〈マイシート〉でお聴きいただけます。待望の「チャイコフスキー・ツィクルス」、その世界の深淵を、お得にお楽しみください。

席種	ツィクルス+第九 5枚セット券料金	チャイコフスキー・ツィクルス 4枚セット券料金
プラチナ席	¥27,300	¥21,000
S席	¥18,200	¥14,000
A席	¥14,700	¥11,200
B席	¥11,200	¥8,400
C席	¥7,700	¥5,600
D席	¥5,600	¥4,200
Y〈ユース〉席 (24歳以下)	¥5,000	¥4,000

※セット券は名フィル・チケットガイドのみの取扱。 ※Y〈ユース〉席のみ、セット券でも割引がございません。

セット券の特典

01

割引料金

演奏会ごとに1回券をお求めいただくより30%お値打ちになります。
(Y〈ユース〉席を除きます)

02

マイシート

全ての回を通して毎回同じお席で<市民会館名曲シリーズ>をお楽しみいただけます。

オプション・チケット

今シーズンより、年末の「第九」がオプションになりました。もちろん年末の「第九」を聴きたい! という方、「チャイコフスキー・ツィクルス」だけ楽しみたい方、双方のご要望にお応えいたします。

※お申込み時に「第九」をセットにするか、スタッフがご希望をお伺いいたします。

セット券特別一般発売日

2011 2/13 日
10:00am~名フィル・チケットガイド
特別営業のお知らせ◎2月13日(日)の10:00am~3:00pmは、名フィル・チケットガイドの特別営業日といたします。
◎発売初日はお電話のみの受付とさせていただきます。ウェブサイトからの受付は14日(月)9:00amからとなります。

お席についてのご注意

セット券は、前シーズンもセット券をお求めいただいた方々へ優先的に案内を行なっております。そのため、座席数の少ないプラチナ席やD席など、席種によっては一般発売前に完売となってしまう場合もございますので、あらかじめご了承ください。

お申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド

TEL 052-339-5666 (平日9:00am~5:30pm)

WEB <http://www.nagoya-phil.or.jp/>ウェブサイトなら24時間
いつでもお申込みOK!

名フィル

検索

Vol.22 Beethoven Selection 1

Vol.22

ベートーヴェン・セレクションⅠ



7/16 土 4:00pm

4:00pm, Saturday July 16

出演

Ken'ichiro KOBAYASHI
Conductor

Mari
ENDO*
Cello



Photo: Yuji Hori

Yuri MIURA*
Piano

Tamaki
KAWAKUBO*
Violin

三浦友理枝* (ピアノ)
川久保陽紀* (ヴァイオリン)
遠藤真理* (チェロ)

日本が誇る、美し過ぎるアーティストたちが揃いました。小林研一郎の信頼も厚く、すでにトリオでもリサイタルやレコーディングを重ねており、人気だけではなく実力も折り紙付きです。眼と耳とで、お楽しみください。

プログラム

ベートーヴェン：ピアノ、ヴァイオリンとチェロのための
三重協奏曲ハ長調 作品56*
L. v. Beethoven Triple Concerto for Piano, Violin and Cello in C major, Op.56*
ベートーヴェン：交響曲第3番変ホ長調 作品55『英雄』
L. v. Beethoven Symphony No.3 in E flat major, Op.55 "Eroica"

<ベートーヴェン・セレクション>の初回、ピアノ三重奏を独奏にしたベートーヴェンの意欲作〈三重協奏曲〉で幕開け。ソリストを3人も要する、豪華な1曲です。後半にはナポレオンを讃えたというエピソードで有名な「エロイカ」こと〈交響曲第3番「英雄」〉。「傑作の森」のきっかけとなったこの曲を、小林研一郎が熱く奏でます。

チケット料金

セレクト・プラチナ席¥12,000 プラチナ席¥9,000 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000
D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

チケット発売日

5月11日(水)9:00am

Vol.23 Beethoven Selection 2

Vol.23

ベートーヴェン・セレクションⅡ



10/6 木 6:45pm

6:45pm, Thursday October 6

小林研一郎 (指揮／桂冠指揮者)

*炎のコバケンこと小林研一郎。この桂冠指揮者の名前を冠した人気シリーズ「コバケン・スペシャル」では、<ベートーヴェン・セレクション>と題し、シーズンをまたいで大作曲家の足跡をソリストとともに辿ります。

仲道郁代* (ピアノ)

リサイタルに協奏曲、コンサートの企画など幅広い才能を発揮している人気ピアニスト。特にベートーヴェンに関しては、ソナタ全曲はもちろん、室内楽曲や協奏曲まで、「ベートーヴェン弾き」としての評価を確立しています。

Photo: Kyotaka Saito



Ikuyo NAKAMICHI*
Piano

プログラム

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調
作品73『皇帝』*
L. v. Beethoven Piano Concerto No.5 in E flat major, Op.73 "Emperor"*
ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調 作品67『運命』
L. v. Beethoven Symphony No.5 in C minor, Op.67

10月は2つの「第5番」を。その名にふさわしく、とても華やかで勇壮な〈ピアノ協奏曲『皇帝』〉と、日本で最も有名な交響曲のひとつ〈第5番「運命」〉。「このように運命は扉をたたき」と語ったとされる「運命の動機」に導かれてベートーヴェンの音世界へ。小林研一郎が、名フィルとともに激しく「運命の扉」を叩きます。

チケット料金

セレクト・プラチナ席¥12,000 プラチナ席¥9,000 S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000 C席¥3,000
D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

チケット発売日

7月20日(水)9:00am

Vol.17 Schubert Cycle 1

Vol.17

シューベルト・ツィクルスI



7/29 金 6:45pm

6:45pm, Friday July 29

出演

HidemiSUZUKI
Conductor



鈴木秀美(指揮)

ピリオド楽器の名手である、チェリスト兼指揮者。名フィルでも「メサイア」やハイドン『四季』など、新鮮な音響を創り上げている達人が、待望の「しらかわシリーズ」初登場。シューベルトへの深い造詣にご期待あれ。

プログラム

シューベルト：歌劇『サラマンカの友人たち』D.326 序曲
F. Schubert Overture from Die Freunde von Salamanca, D.326

シューベルト：交響曲第1番二長調 D.82
F. Schubert Symphony No.1 in D major, D.82

シューベルト：交響曲第8番ハ長調 D.944『グレート』
F. Schubert Symphony No.8 in C major, D.944 "The Great"

まずはシューベルト18歳時の〈序曲〉と、16歳時の〈交響曲第1番〉。ハイドンやモーツァルト、ベートーヴェンの薫りが感じられる、若かりしころの作品で幕開けです。時代は飛んで後半は最晩年の交響曲〈第8番『グレート』〉。後のシューマンやメンデルスゾーンに影響を与え、ベートーヴェン「第九」のオマージュも見られる大作です。

チケット料金 S席¥6,000 A席¥4,500 B席¥3,000 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

チケット発売日 5月11日(水)9:00am

予告

2012.4-2013.3シーズン しらかわシリーズ

Vol.19 シューベルト・ツィクルスⅢ

時期未定

出演

鈴木秀美(指揮)

プログラム

シューベルト：劇音楽「キプロスの女王ロザムンデ」序曲(劇音楽「魔法の竖琴」D.644 序曲)

シューベルト：交響曲第5番変ロ長調 D.485

シューベルト：交響曲第6番ハ長調 D.589 ほか

Vol.18 Schubert Cycle 2

Vol.18

シューベルト・ツィクルスⅡ



2012 1/21 土 4:00pm

4:00pm, Saturday January 21, 2012

出演

RainerHONECK
Conductor, Violin



ライナー・ホーネック(指揮・ヴァイオリン／首席客演コンサートマスター)

ウィーン・フィルのコンサートマスターとして不動の地位を獲得している名手。「しらかわシリーズ」でも毎年1月、歌心あふれる音色でおなじみです。CD〈シューベルト作品集〉もリリースしており、期待が高まります。

プログラム

シューベルト：ヴァイオリンと弦楽のためのロンド イ長調 D.438
F. Schubert Rondo in A major, D.438

シューベルト：交響曲第3番二長調 D.200
F. Schubert Symphony No.3 in D major, D.200

シューベルト[ウェーベルン編]：6つのドイツ舞曲 D.820
F. Schubert [arr. A. Webern] 6 Germany Dances, D.820

シューベルト：交響曲第4番ハ短調 D.417『悲劇的』
F. Schubert Symphony No.4 in C minor, D.417 "Tragic"

〈第3番〉では古典作曲家のエッセンスの中に、シューベルトの個性が少しずつ表れ始め、そして翌年の〈第4番「悲劇的」〉はベートーヴェンを意識し、唯一自分で副題を付けています。またウェーベルン編曲の〈ドイツ舞曲〉では、原曲を活かしつつ優美な舞曲に仕上げた、絶品の弦楽合奏が味わえます。名手による〈ロンド〉も楽しみです。

チケット料金 S席¥6,000 A席¥4,500 B席¥3,000 Y席¥1,000(24歳以下・当日券のみ)

チケット発売日 11月9日(水)9:00am

Vol.20 シューベルト・ツィクルスⅣ

2013年1月

出演

ライナー・ホーネック(指揮・ヴァイオリン／首席客演コンサートマスター)

プログラム

シューベルト：歌劇「アルフォンソとエストレラ」D.732, 作品69

シューベルト：交響曲第2番変ロ長調 D.125

シューベルト：ヴァイオリンと管弦楽のためのボロネーズ変ロ長調 D.580

シューベルト：ヴァイオリン小協奏曲二長調 D.345

シューベルト：交響曲第7番短調 D.759[未完成]

※出演者・曲目は変更する場合もございます。

お電話でのお申込み・お支払い

名フィル・チケットガイド (平日9:00am~5:30pm) TEL **052-339-5666**

- 01 | ご希望の公演をお伺いし、お席をご案内いたします。
- 02 | ご指定のご住所に、チケットとコンビニエンスストアの払込票を郵送いたします。
★郵送料、払込手数料無料!
- 03 | 期限日までに代金をお支払いください。
※公演日が迫っている場合、当日会場でのチケットのお渡し、代金のお支払いになる場合がございます。

名フィル・チケットガイド窓口でのお申込み・お支払い

名フィル・チケットガイド (平日9:00am~5:30pm)

〒460-0022 名古屋市中区金山1-4-10

名古屋市音楽プラザ4F (名フィル事務局内 地図=P.33)

- 01 | チケット発券端末の座席表で残席状況を見ながら、ご希望の公演のお席をお選びいただけます。
- 02 | 現金、あるいは名フィルカード「ハーモニー」で代金をお支払いください。
- 03 | チケットはその場で発券してお渡しいたします。

ウェブサイトでのお申込み・お支払い

名フィル公式ウェブサイト

<http://www.nagoya-phil.or.jp/>

- 01 | ご希望演奏会のページから、ページ下部の「チケット予約」へとお進みください。
- 02 | ご希望の席種、枚数をご入力いただき、お申込みください(詳細な座席指定はできません)。
- 03 | 確認のメールをお送りいたします。
- 04 | ご指定のご住所に、チケットとコンビニエンスストアの払込票を郵送いたします。
★郵送料、払込手数料無料!
- 05 | 期限日までに代金をお支払いください。

※公演日の1週間前でウェブサイトからのお申込みは締め切らせていただきます。公演直前のお申込みはお電話をご利用ください。

プレイガイドでのお申込み

- **チケットぴあ**..... TEL **0570-02-9999**
WEB <http://t.pia.jp/>
- **ローソンチケット**..... TEL **0570-000-777**
(定期演奏会は除く) WEB <http://l-tike.com/>
- **愛知芸術文化センター内プレイガイド**... TEL **052-972-0430**
WEB <http://www.playguide.co.jp/>
- **ナディアパークプレイガイド**..... TEL **052-265-2015**
WEB http://www.bunka758.or.jp/playguide_01.html
- **しらかわホールチケットセンター**..... TEL **052-222-7117**
(しらかわシリーズのみ) WEB <http://www.shirakawa-hall.com/>
- **アイ・チケット**..... TEL **0570-00-5310**
(ポップスコンサートのみ) WEB <http://clanago.com/i-ticket>
- **その他市内主要プレイガイド、大学生協**

※各種割引(P.29参照)、定期会員券、市民会館名曲シリーズ セット券は、名フィル・チケットガイドのみのお取扱いとなります。

Summer Pops Concert 2011

サマー・ポップス コンサート2011

8/5 金 6:45pm

6:45pm, Friday August 5

プラチナ席¥7,500 S席¥5,000 A席¥4,000
B席¥3,000 C席¥2,000 D席¥1,500
Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

チケット発売日 6月1日(水)9:00am

Christmas Pops Concert 2011

クリスマス・ポップス コンサート2011

12/15 木 6:45pm

6:45pm, Thursday December 15

セレクト・プラチナ席¥12,000 プラチナ席¥9,000
S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000
C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下・当日券のみ)

9月14日(水)9:00am



ボブ佐久間(指揮・編曲/ポップスオーケストラ・ミュージックディレクター)

1995年よりユニークな活動を展開している「名フィル・ポップスオーケストラ」。演奏の中心となるのが、日本を代表する作・編曲家の「音楽の料理人」の作品群。一度聴いたら虜になる、そのアレンジの妙技は一度ご体感あれ。



名フィル・ポップスオーケストラ(管弦楽)

ボブ佐久間をミュージック・ディレクターに、普段の「名フィル」から姿を変え活発な活動を繰り広げています。和・洋数々の凝った編曲作品を、時にメロウに、時にパッションを加味し、時には演出も添えて華やかに奏でます。

ボブ佐久間アレンジ作品集
B. Sakuma TBA

プログラム

Pops
Concerts

チケット料金

チケット発売日

出演

各種割引のご案内 Reductions

充実したコンサートをよりお気軽にお楽しみいただくために、名フィルでは下記の割引をご用意いたしております。

1回券割引

種類	条件	割引内容
いきいき割引	●65歳以上の方 ●障害者手帳をお持ちの方 (介添人1名様まで可)	S,A,B,C,D席を、 それぞれ20%割引
ユース割引	●24歳以下の方	
車椅子席	●車椅子をお使いの方 (介添人1名様まで可)	A席を20%割引
会員割引	●定期会員の方 ●ファンクラブ会員の方 ●名フィルカード「ハーモニー」をお持ちの方	セレクト・プラチナ席、プラチナ席、 S,A,B,C,D席を、 それぞれ10%割引

いずれも
名フィル・チケットガイド
のみの取扱。
※ユース割引は、大学生協でも
取扱。
※しらかわシリーズは、しらかわ
ホールチケットセンターでも
取扱。
※セレクト・プラチナ席、プラチナ
席には、いきいき・ユース割引は
適用できません。
※Y(ユース)席に、いきいき・
ユース割引、会員割引の適用は
できません。
※会員割引と、いきいき・ユース
割引の併用はできません。
※車椅子席は数に限りが
ございます。

団体購入割引

1公演のチケットをまとめてのご購入で、枚数に応じた割引をいたします。

条件	割引内容
20枚以上のご購入	定価の10%割引
50枚以上のご購入	定価の20%割引

託児サービスのご案内 Child Care Service

名フィルでは、主催公演の会場内に一時託児室を設置し、
開演中のみお子様をお預かりするシステムを導入しております。(しらかわシリーズを除く)

[料金] お子様1名につき……………**¥1,000**

※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約。

お申込み:ポピンズサービス名古屋
TEL **052-541-2100**

※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)まで受付。



賛助会員のご案内 Supporting Members

財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団の活動を支援することにより、
音楽芸術の振興と発展を図り、社会文化の向上に寄与することを目的とします。

年会費	[法人]…………… 1口10万円	[個人]…………… 1口2万円
-----	-------------------------	------------------------

備考

1. 定期演奏会のプログラム冊子にご芳名を掲載いたします。
2. 名フィルは、芸術文化の普及向上に関する業務を行ない、公益増進に著しく寄与するものとして「特定公益増進法人」の認定を受けております。名フィルへの寄付金・賛助会費は、個人の場合は所得からの控除を、法人の場合は損金算入の優遇措置が受けられます。併せて、愛知県内にお住まいの方は個人の住民税(県民税・一部市町村民税)も確定申告により控除の対象となります。愛知県外にお住まいの方は各自治体の条例により異なりますので、それぞれの税務窓口にお問合せください。

寄付のお願い Donation

名フィルは、より皆様から愛され、日本を代表し、世界に羽ばたくオーケストラとなるため、さらなる“音の向上”を目指しております。そのために必要な資金のご援助をぜひとも賜りたく、寄付金をお願いしております。ご援助いただいた場合、一定の基準に基づき、定期演奏会のプログラム冊子にご芳名と金額を掲載(必要に応じて「創立〇〇周年記念」、「喜寿」、「銀婚式」などの記念日等も掲載)し、また名フィル事務局のある名古屋市音楽プラザ1Fの顕彰板に、ご芳名を掲示させていただきます。

各種割引、賛助会員、
寄付金についての
詳しいお問合せは…

名フィル・チケットガイド TEL **052-339-5666**
E-mail: ticketguide@nagoya-phil.or.jp

コンサートマスター
Concertmaster



後藤 龍伸
Tatsunobu GOTO



日比 浩一
Kaichi HIBI

首席客演コンサートマスター
Principal Guest
Concertmaster



ライナー・ホーネック
Rainer HONECK

客演コンサートマスター
Guest
Concertmaster



植村 太郎
Taro UEMURA

アシスタント・
コンサートマスター

Assistant
Concertmaster



中西 俊哉
Toshiya NAKANISHI



矢口十詩子
Toshiko YAGUCHI

ヴァイオリン

Violin



首席
(第2ヴァイオリン)
Principal (2nd Violin)

小尾 佳正
Yoshitada OHI



首席
(第2ヴァイオリン)
Principal (2nd Violin)

小森 絹子
Kinuko KOMORI



次席
(第2ヴァイオリン)
Vice-Principal (2nd Violin)

井上 絹代
Kinuyo INOUE



次席
(第2ヴァイオリン)
Vice-Principal (2nd Violin)

米田 誠一
Seichi YONEDA



五十嵐裕子
Hiroko IKARASHI



石渡 慶豊
Ketho ISHIWATA



大竹 倫代
Michiya OTAKE



大野美由紀
Miyuki ONO



小椋 幸恵
Yukie OGURA



神戸 潤子
Junko KAMBE



鬼頭 俊
Shun KITO



坂本智英子
Chieko SAKAMOTO



戸塚ふみ代
Fumiyo TOTSUKA



日高みつ子
Mitsuho HIDAKA



平田 愛
Ai HIRATA



古館 真理
Mari FURUTACHI



保坂三千子
Michiko HOSAKA



水野 敏子
Toshiko MIZUNO



森 亘
Wataru MORI

ヴィオラ

Viola



首席
Principal

石橋 直子
Naoko SHIBASHI



首席
Principal

吉田 浩司
Koji YOSHIDA



次席
Vice-Principal

今村 聡子
Satoko IMAMURA

 次席 Vice-Principal 小林伊津子 Itsuko KOBAYASHI	 次席 Vice-Principal 酒泉 啓 Hiraku SAKAIZUMI	 井上 裕介 Yusuke INOUE	 中村 淳二 Junji NAKAMURA
 池村 明子 Akiko IKEMURA	 植村 勉 Tsutamu UEMURA	 上岡 翔 Sho KAMIOKA	 オーボエ Oboe
 小泉 理子 Ayako KOIZUMI	 小笠原恭史 Takashi OGASAWARA	 小金丸章斗 Akito KOGANEMARU	 首席 Principal 寺島 陽介 Yosuke TERASHIMA
 紫藤 祥子 Shoko SHITO	 幸田 有哉 Yuya KODA	 田中 伸幸 Nobuyuki TANAKA	 首席 Principal 諸岡 研史 Kenrshi MOROOKA
 杉山光太郎 Kotaro SUGIYAMA	 酒井 直 Nao SAKAI	 濱田 尚子 Naoko HAMADA	 山本 直人 Naoto YAMAMOTO
 寺尾 洋子 Yoko TERAEO	 古澤 渉 Wataru FURUSAWA	 フルート Flute	 クラリネット Clarinet
 チェロ Cello	 コントラバス Contrabass	 首席 Principal 橋本 岳人 Takehito HASHIMOTO	 首席 Principal ロバート・ボルショス Robert BORSOS
 首席 Principal 太田 一也 Kazuya OTA	 首席 Principal 坂田 晃一 Koichi SAKATA	 首席 Principal 富久田治彦 Haruhiko FUKUDA	 首席 Principal 浅井 崇子 Takako ASAI
 次席 Vice-Principal 新井 康之 Yasuyuki ARAI	 首席 Principal 古橋由基夫 Yukio FURUHASHI	 首席 Principal 大海 隆宏 Takahiro DAIKAI	 首席 Principal 井上 京 Takashi INOUE

 ファゴット Bassoon	 トランペット Trumpet	 テューバ Tuba	 インスペクター Inspector
 首席 Principal 佐々木真樹緒 Makio SASAKI	 首席 Principal 井上 圭 Kei INOUE	 亀山 吉彦 Yoshitiko KAMEYAMA	 鬼頭 俊 Shun KITO
 首席 Principal ゲオルギ・シャシコフ Georgui CHACHIKOV	 首席 Principal 宮本 弦 Yuzuru MIYAMOTO	 ティンパニ&打楽器 Timpani & Percussion	 諸岡 研史 Kenrshi MOROOKA
 ホルン Horn	 トロンボーン Trombone	 ステージ・マネージャー Stage Manager	 窪田 健志 Takeshi KUBOTA
 首席 Principal 水無瀬一成 Kazunari MINASE	 首席 Principal 田中 宏史 Hiroshi TANAKA	 菅生 知巳 Tomomi SUGO	 岡田健太郎 Kentaro OKADA
 新井 雅夫 Masao ARAI	 首席 Principal 藤澤 伸行 Nobuyuki FUJISAWA	 三宅 秀幸 Hideyuki MIYAKE	 杉原 清文 Kiyotumi SUGIHARA
 安土 真弓 Mayumi ANZUCHI	 香川 慎二 Shinji KAGAWA	 ライブラリアン Librarian	 林 仁志 Hitoshi HAYASHI
 野々口義典 Yoshinori NONOGUCHI	 バス・トロンボーン Bass Trombone	 小幡 芳久 Yoshihisa OBATA	
 水谷 仁 Hitoshi MIZUTANI			

顧問 奥田 碩 加藤 隆一 河村たかし 神田 真秋 谷口清太郎	渡会 文化 専務理事 瀬川 司 常務理事 松本たかあき	野坂 敏幸 日比 賢昭 藤岡 旭 藤森 文雄 三輪 芳弘 宗次 徳二 盛田 和昭 安井 義博	星 順治 村田 四郎 森本 千絵 山口 典久 -----
理事長 神尾 隆	監事 加藤 千麿 古橋 利治	参与 高坂 毅 石原 正 岩堀 剛士 宮澤 宏之 堀内 明彦 説田 公人 村端 達也 伊藤 徹 安藤 隆司 柴田 浩 蟹江 浩嗣 河竹 徹 江頭 昌彦 堀田 浩隆 上田 信子 伊藤 和子 壺谷 幸也 堀崎 亘	コーポレーター 都築 義高 -----
副理事長 伊藤 範久 大西 聡 高尾 和彦	評議員 相羽 規充 池田 善次 磯見 輝夫 神野 進 高橋 肇 竹本 義明 中村 幸昭 夏目 宗典 深田 実 藤井 知昭 細川 孝 来間 紘 齊藤 光雄 柴田 光朗 谷 喜久郎 本多立太郎 伊藤 和子 小椋 雅 長谷川二三夫 堀崎 亘 岡部 弘 小野 金夫 栢森 秀行 川本 隆一 小出 眞市 駒田 邦男 佐々木良一 白石 好孝 末安 堅二 瀧 季夫 豊島 俊明 豊田 鉄郎 中北 智久		
常任理事 加藤 太郎 小山 勇 佐々 和夫 細谷 孝利 松林 孝美 山内 拓男			
理事 赤羽 昇 秋山 光人 荒木 高伸 井川 隆明 石黒 大山 伊藤 彰 今井 秀明 大久保裕司 岡田 邦彦 岡谷 篤一 加藤 倫朗 神野 信郎 木田 幸紀 重松 健 鈴木 邦尚 須田 寛 高橋 順二 高山 剛 徳光 彰二 内藤 明人 夏目 和良 早川 敏生		団友 伊藤 武 大澤由美子 小本曾典孝 北垣 紀子 木股 哲夫 小松 孝文 神野 薫 菅 俊夫 住田 敬二 高橋 妙子 竹本 義明 西岡 正臣 野々口俊子 林 茂子	

事務局**【事務局長】**

羽賀 一夫 Kazuo HAGA

【事務局次長】

大野 英人 Hideto OHNO

【総務部】

部長 羽賀 一夫(事務局長兼務) Kazuo HAGA

吉川 邦久 Kunihisa YOSHIKAWA

野田 裕子 Yuko NODA

村上 香織 Kaori MURAKAMI

榊原 佳代 Kayo SAKAKIBARA

【演奏事業部】

部長 大野 英人(事務局次長兼務) Hideto OHNO

課長 清水 善一 Zen'ichi SHIMIZU

主幹 林 仁志(ライブラリアン)

Hitoshi HAYASHI (Librarian)

岡田健太郎(ステージ・マネージャー)

Kentaro OKADA (Stage Manager)

小出 篤(企画制作)

Atsushi KOIDE (Artistic Planning)

杉原 清文(ステージ・マネージャー)

Kiyofumi SUGIHARA (Stage Manager)

佐藤あや乃(企画制作)

Ayano SATO (Artistic Planning)

【事業部】

課長 山元 浩 Hiroshi YAMAMOTO

岩澤 陽介(広報宣伝)

Yosuke IWASAWA (Publicity)

横江 寛治

Kanji YOKOE

小野田恵子(チケットガイド)

Keiko ONODA (Ticket Guide)

伊岐見有紀(チケットガイド)

Yuki IGIMI (Ticket Guide)

【企画スタッフ】

大和佐江子(海外渉外)

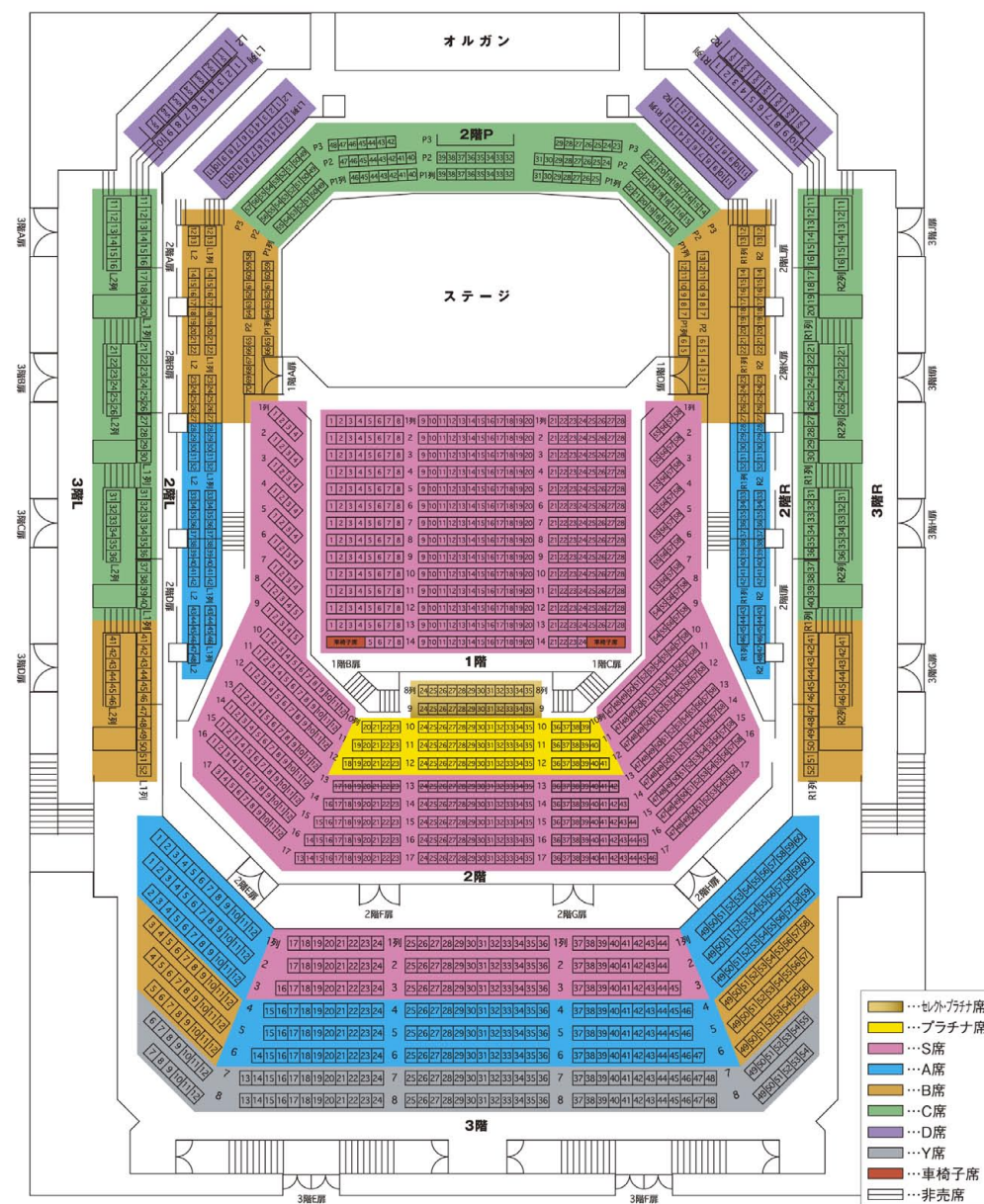
Saeko YAMATO (International Consultant)

【芸術アドバイザー】

イオアン・ホーレンダー

Ioan HOLENDER (Artistic Adviser)

(2011年2月1日現在)


財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団 事務局
 Nagoya Philharmonic Orchestra Administration Office

〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山1-4-10 名古屋市音楽プラザ4F

c/o Nagoya City Music Plaza 4F

1-4-10 Kanayama, Naka-ku, Nagoya, Aichi, 460-0022, JAPAN

Tel. 052-322-2774 Fax. 052-322-3066

E-mail: meiphil@nagoya-phil.or.jp

http://www.nagoya-phil.or.jp/

- 地下鉄名城線「金山」駅北改札口から地下連絡通路にて徒歩2分
- JR中央本線・東海道本線「金山」駅北口より徒歩6分
- 名鉄本線「金山」駅北口より徒歩6分

愛知県芸術劇場コンサートホール
 Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

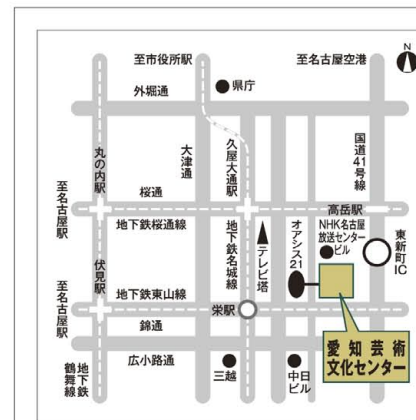
〒461-8525 愛知県名古屋市中区東横1-13-2 愛知芸術文化センター4F

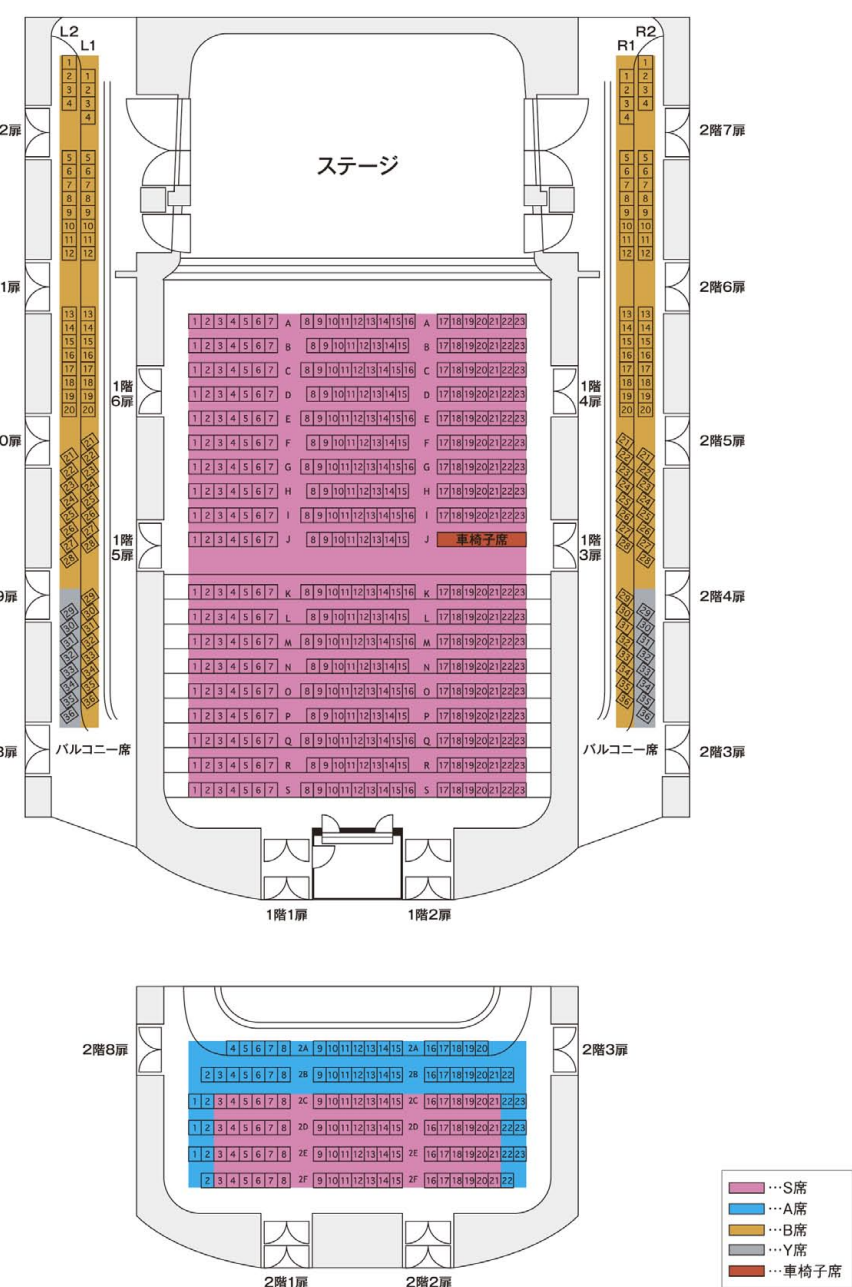
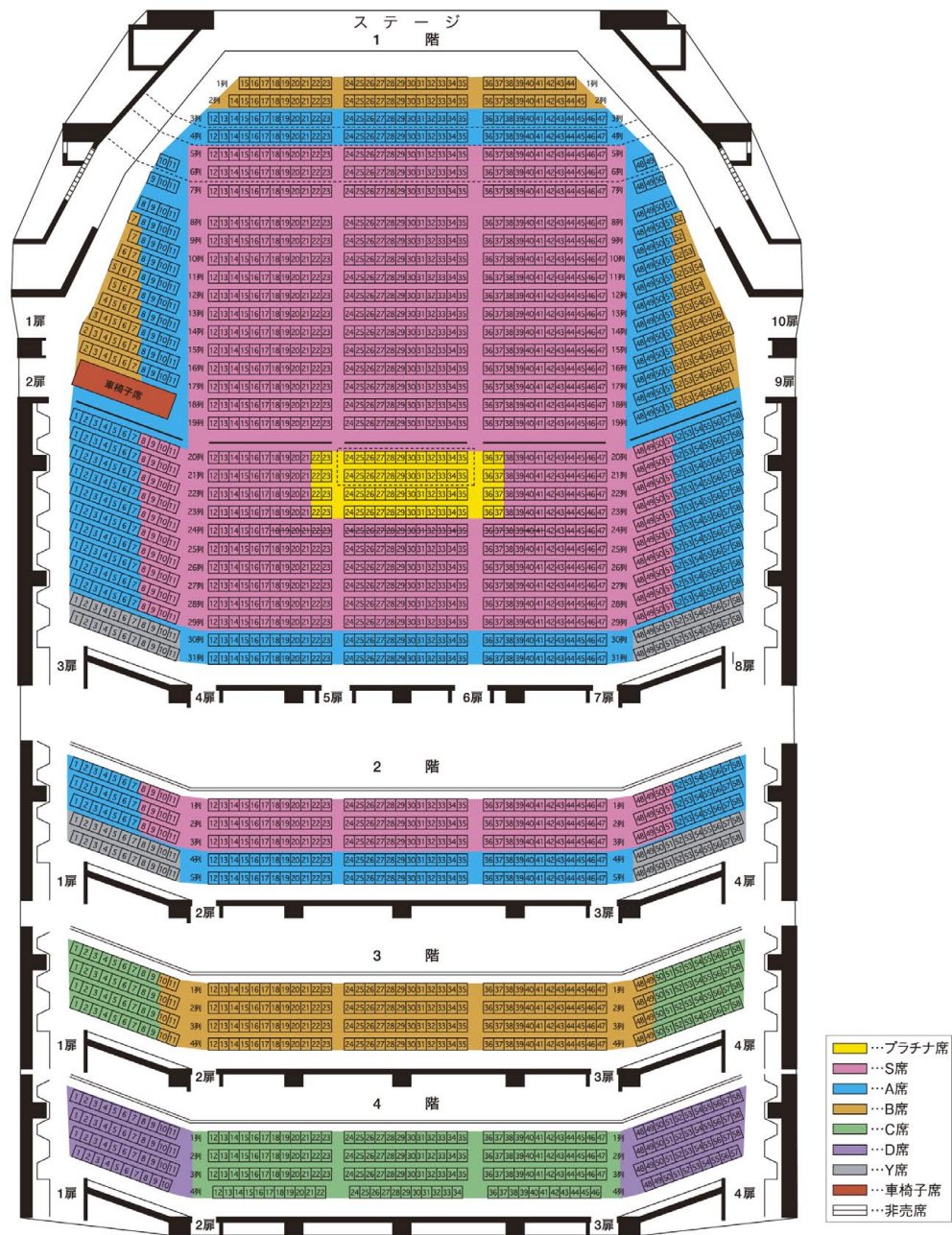
Aichi Art Center 4F

1-13-2 Higashisakura, Higashi-ku, Nagoya, Aichi, 461-8525, JAPAN

http://www.aac.pref.aichi.jp/

- 地下鉄東山線・名城線「栄」駅東改札口より「オアシス21」地下連絡通路にて徒歩2分
- 名鉄瀬戸線「栄町」駅改札口より「オアシス21」地下連絡通路にてより徒歩2分





中京大学文化市民会館オーロラホール

Chukyo University Center for Culture & Arts Aurora Hall

〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山1-5-1

1-5-1 Kanayama, Naka-ku, Nagoya, Aichi, 460-0022, JAPAN

http://www.bunka758.or.jp/02shisetsu/02shisetsu_01.html

- 地下鉄名城線「金山」駅北改札口から地下連絡通路にて徒歩1分
- JR中央本線・東海道本線「金山」駅北口より徒歩5分
- 名鉄本線「金山」駅北口より徒歩5分



三井住友海上しらかわホール

MS&AD Shirakawa Hall

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-9-15

2-9-15 Sakae, Naka-ku, Nagoya, Aichi, 460-0008, JAPAN

<http://www.shirakawa-hall.com/>

- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅5番出口より徒歩5分

2011.4-2012.3 SEASON Concert Calendar

 Nagoya Philharmonic Orchestra

2011.4-2012.3 シーズン コンサート・カレンダー

- … 金曜定期演奏会
- … 土曜定期演奏会
- … 市民会館名曲シリーズ
- … コバケン・スペシャル
- … しらかわシリーズ
- … ポップスコンサート

2011				4		APRIL	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		

2011		5		MAY		
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2011		6					JUNE	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN		
			1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12		
13	14	15	16	17	18	19		
20	21	22	23	24	25	26		
27	28	29	30					

2011	7					JUL	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
					1	2	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	



2011			8		AUGUST	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2011					9	SEPTEMBER	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

2011				10		OCTOBER	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

2011		11		NOVEMBER		
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2011			12		DECEMBER	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2012		1		JANUARY		
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2012		2		FEBRUARY		
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29				

2012		3		MARCH		
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2012.4-2013.3 シーズン・カレンダー

2012		4		APRIL		
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2012	5					MAY	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

2012	6					JUNE	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
				1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30		

2012	7					JULY	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

2012			8		AUGUST	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2012	9					SEPTEMBER	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	

2012	10					OCTOBER	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
1	2	3	4	5	6	7	
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					

2012	11					NOVEMBER	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

2012	12					DECEMBER	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29	30	
31							

2013	1					JANUARY	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

2013	2					FEBRUARY	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
				1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28				

2013	3					MARCH	
MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN	
				1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	16	17	
18	19	20	21	22	23	24	
25	26	27	28	29	30	31	

第371回定期演奏会「バリ」(愛知県芸術劇場コンサートホール 指揮/円光寺雅彦)撮影=2010年7月9日 Photo: Kosaku Nakagawa

※2012.4-2013.3シーズンの定期演奏会開催日程は変更する場合もございます。 ※2013年1-3月の定期演奏会日程は未定です。



〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山1-4-10 名古屋市音楽プラザ4F TEL 052-322-2774 FAX 052-322-3066
E-mail meiphil@nagoya-phil.or.jp WEB <http://www.nagoya-phil.or.jp/>

名フィル

検索



名フィル・チケットガイド TEL 052-339-5666



財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

